

こんなまちにしたい

「人と人とのつながりを大切に、安全で安心して生活できるまちに」

ホットニュース

① 私たちの「高階地域自主防犯ステーション」を視察

7月23日(木)川口市東領家1丁目町会のみなさんがオープン間もない我が高階地域自主防犯ステーション(愛称:高階254ステーション)を視察にこられ川越市安心安全課職員・川越市議会事務局職員と高階支会正副会長並びに会計で川口市視察団20名(自治会長19名)を迎え対応した。(写真1.)

② 「二輪車盗難防止及び振り込め詐欺被害防止キャンペーン」に参加

8月5日(水)川越警察署が実施する「二輪車盗難防止及び振り込め詐欺被害防止キャンペーン」に高階地域の正副会長と防犯推進員(14名)が川越警察署員(10名)と共にサミットストア藤間店前で多くの買物客にチラシと啓発品を配布し、二輪車盗難・振り込め詐欺被害の防止を呼びかけた。(写真2.)

写真1.



写真2.



私たちの地域には、こんな特色があります。

「歴史とみどりの映えるまち高階」

① 新河岸川舟運 (江戸と小江戸を結んだ舟運の新河岸)

新河岸川舟運は、仙波東照宮造営のため寛永十五年に資材を寺尾村に荷揚げしたことにはじまり、しだいに河岸場を増加された。その後、陸路より安くて便利なこの舟路は大正の初めまで続き地域の発展に寄与した。毎年地元の方々のご好意で新河岸川の集いが開催され舟乗り体験をさせてくれる。



② 武蔵野ふれあいの森 (7,391㎡)



森は雑木林でコナラやクヌギなどの落葉樹が多く江戸時代農家の人の手によって使う目的をもって植え育てられた森林です。この季節森の中を散策し、ゴアジサイ・ゴンズイなどの花々も鑑賞でき、楽しいひと時を過ごせます。

③ 寺尾調節池 (36万㎡)



この池は、新河岸川の洪水を一部カットし調節する施設で、流域の洪水被害を少なくします。普段は池には水は入っていません。池の全周長は1,800mでジョギングに最適です。

こんな活動を行っています。

- ① 地域自治会(30自治会)の相互連絡に関すること。
- ② 地域住民の福祉増進に関すること。
- ③ 地域住民の体育、文化に関すること。
- ④ 地域住民の防火、防災、交通安全、環境美化に関すること。
- ⑤ 行政機関及び関係団体との連絡調整に関すること。